

市民協働によるごみ減量への挑戦

「大阪狭山市ごみ減量対策推進会議」 について



ごみ減量対策推進会議について

大阪狭山市とまちづくり研究会との協働事業報告

平成21年6月

まちづくり研究会環境関連分科会が、
大阪狭山市生活環境グループに
提言書「**ごみゼロ大阪狭山をめざして**」
を提出

平成21年6月～平成22年9月

生活環境グループと環境関連分科会で
意見交換会を18回開催

平成22年8月

廃棄物減量等推進員として、応募された
26名に対して、委嘱状を交付

平成22年8月21日

ごみ減量対策推進会議の設立総会を開催

令和4年8月10日

第13回総会を開催

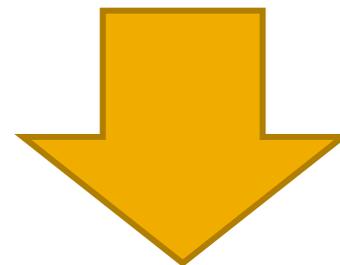


「ごみ減会議」の活動内容

『定例会議』 (月1回・平日午前中)



地域で実践できるごみ減量、
再資源化をテーマに会議



市民への啓発活動

「ごみ減会議」の活動内容



ごみ減NEWS

令和4年
春号
Vol. 15

発行 / 大阪狭山市ごみ減量対策推進会議
大阪狭山市市民生活部生活環境グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山1丁目2384番地の1
TEL: 072-266-0011 FAX: 072-267-7953
HP: <http://www.city.osakasayama.osaka.jp/>

捨てないで！「雑がみ」救出作戦！ 燃やすなんてもったいない！
「雑がみ」は資源回収へ！

お菓子やティッシュの箱、パンフレット、包装紙、封筒など「もえるごみ」で捨てていませんか？これらの「雑がみ」は貴重な資源です。リサイクル推進にご協力ください。



雑がみ 一出し方実例例一
シラートや紙製の容器包装や封筒等の雑がみはまとめて紙袋に入れて、纏めて出しています！
※ご地域の回収業者のルールに従ってください。

出来ることから始めよう！小さな努力が大きな減量に！！

【市民団体の皆さまへ】
～有価物回収奨励金制度を活用しよう～



リサイクル推進
団体の資金源に

STEP1 団体で「有価物回収」を開始、団体登録を行う

- ・任意の古紙回収業者と契約し、回収の曜日や排出方法を決定してください
- ・「有価物回収団体登録書」を市役所生活環境グループに提出（毎年度必要）
- ・本制度の対象となる品目は「古紙（新聞紙、雑誌）、段ボール、雑がみ、古布」です

STEP2 回収を実施し、回収量を市に報告（3ヵ月に一度）

- ・回収を実施、古紙回収業者から回収量の「期経証明書」を受け取る
- ・3ヵ月に1度、市役所生活環境グループに回収量の「実績報告書」を提出

STEP3 回収量に依り1kgあたり4円>の奨励金を交付

- ・翌月末、登録した口座に奨励金が振り込まれ、団体の資金源になります
- ・上記とは別に、回収業者からも、有価物の買取金をもらえる場合があります

詳しくは大阪狭山市ホームページ「有価物回収団体登録」のページをご覧ください

『ごみ減NEWS』の発行

- ・ 毎年度、春と秋に発行
- ・ 全世帯に配布
- ・ ごみ減会議でアイデアやレイアウト案を出し合い分担して記事の作成を行っています。

「ごみ減会議」の活動内容

市内催事における啓発活動

牛乳パッククラフトコーナー (産業まつり)



ごみ減量啓発のパネル展示 (さやま池まつり)



令和5年度 産業まつり(11月)でもブースの出展を企画中

「ごみ減会議」の活動内容

ごみ減量啓発イベントの実施

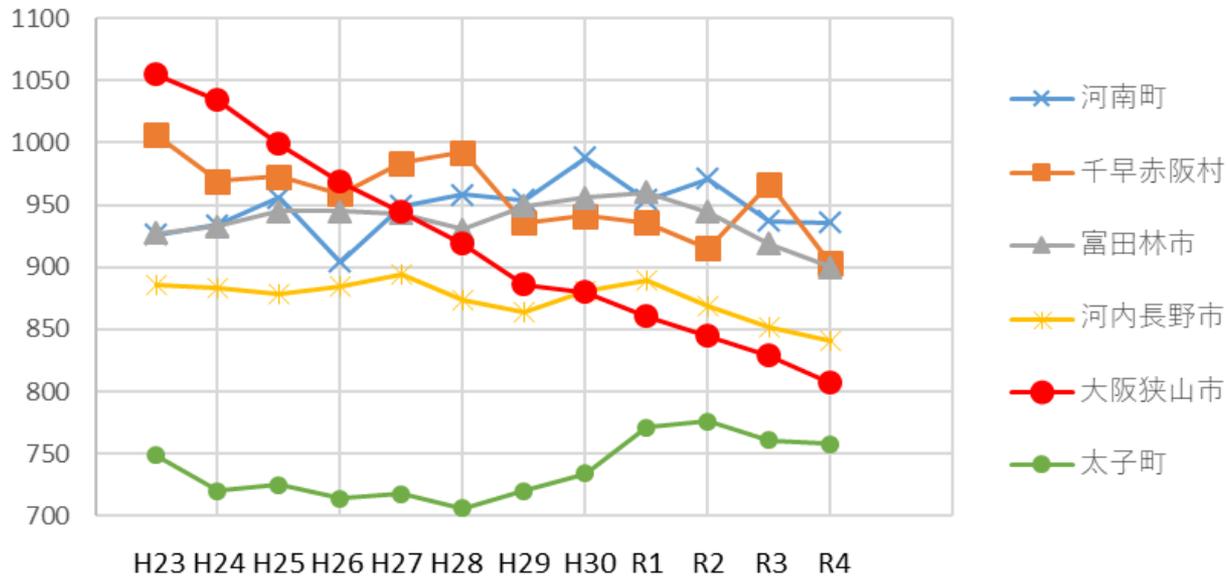
・啓発映画の上映会
「もったいないキッチン」
(令和4年度実施)

・ごみ減量に関する講演会
「食品ロスの削減について」
講師: 浅利美鈴先生
(平成30年度実施)



令和5年10月21日(土)午後 「0円キッチン」上映会を実施

3-3. 南河内地域における1人1日あたりのごみ排出量



A1. H23年度
6市町村中1番目

A2. R4年度
6市町村中5番目

単位:g (1人1日当たり)



団体名/年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
河南町	926	934	956	904	949	958	954	988	954	971	937	936
千早赤阪村	1006	969	973	959	984	992	936	941	936	915	967	903
富田林市	927	933	945	945	943	930	949	956	960	944	919	900
河内長野市	886	883	878	885	894	874	864	881	889	869	852	841
大阪狭山市	1054	1034	999	968	944	919	886	880	860	844	828	807
太子町	749	720	725	714	718	706	720	734	771	776	761	758

大阪狭山市ごみ処理費用推移 H23～R4年度

R5.10.3

項 目	主な内容	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
1. 焼却ごみ処理費用		734,106	706,981	697,100	703,003	610,773	599,272	592,162	581,050	592,826	592,287	589,385	595,373
(1) ごみ収集運搬業務委託料	生ごみ収集運搬業務委託料(週2回収集)	259,448	260,861	260,248	268,580	269,368	271,086	273,732	276,958	283,106	289,343	290,717	292,767
(2) 南河内環境事業組合負担金	組合負担金(処理料割、人口割、事務費等)	472,523	443,974	436,852	432,180	339,019	325,779	315,922	301,524	306,502	299,233	294,567	298,505
	施設費(均等割)	15,217	14,795	14,705	14,633	5,241	4,899						
	施設費(人口割)	144,052	140,726	140,805	131,693	47,165	44,091	55,749	55,704	57,037	58,080	67,477	62,521
	管理費(処理量割)	292,481	269,137	266,255	272,419	271,018	261,922	245,679	231,617	234,461	227,457	215,349	223,007
	共通事務費(管理費割)	18,706	17,235	12,947	11,408	13,547	12,847	12,470	12,107	12,877	11,544	9,604	10,586
	シール負担金(枚数割)	2,067	2,081	2,139	2,027	2,049	2,020	2,024	2,096	2,127	2,152	2,137	2,391
(3) ごみ指定シール制度費用	ごみシールの封入、郵送費用	2,135	2,146	2,160	2,243	2,385	2,407	2,508	2,567	3,218	3,709	4,101	4,101
2. 資源ごみ処理費用		86,331	82,895	81,329	89,586	88,547	90,248	93,138	81,731	80,425	81,039	91,296	99,858
(1) リサイクル資源選別処理業務委託料	カン、ビン、ペットボトル、その他プラの選別処理	73,700	71,028	70,121	67,099	63,312	63,134	65,295	71,149	71,886	73,393	84,325	93,155
(2) 有価物回収奨励金	古紙等の地域集団回収奨励金	11,058	10,529	10,309	9,560	9,681	9,290	8,929	8,143	7,717	6,884	6,400	6,165
(3) 生ごみ減量化等処理器購入補助金	生ごみ処理器等の購入補助金	153	79	177	132	88	83	27	208	167	0	0	0
(4) 家電リサイクル費用	家電リサイクル業務委託料、ストックヤード借上料	567	538	518	581	545	500	500	588	500	609	546	513
(5) リサイクル用備品購入費	リサイクルボックスの購入(5台分)	573	516	0	12,024	14,731	17,051	18,254	1,433	0	0	0	0
(6) 牛乳パック回収費用	牛乳パックの整理・運搬、作業所費用	280	204	204	190	190	183	133	210	155	153	25	25
3. 市内一斉美化清掃費用	収集・分別・運搬業務委託料、地区報償費	8,395	5,522	5,522	5,717	5,858	5,947	6,088	6,125	6,655	0	6,576	6,748
4. 職員人件費	市収集員人件費(8名分、粗大ごみ収集)	57,502	60,434	64,196	63,124	69,823	62,182	62,941	63,526	66,314	65,041	66,024	65,872
5. 車両関係費用	塵芥車借上料、燃料費、修繕料、車検料等	6,222	6,708	6,504	7,118	7,882	5,944	6,824	6,467	6,226	6,612	6,751	6,719
6. 事務関係費用	清掃、ごみ減量関係事務費	2,419	4,564	1,488	3,158	3,152	2,684	2,968	2,995	4,240	3,424	2,975	3,021
ごみ処理費用 合計		894,976	867,105	856,140	871,707	786,036	766,270	764,122	741,894	756,686	748,403	763,007	777,590

食品ロスに関する国際的な関心の高まり

2015年の国連サミットで採択された
「持続可能な開発のための2030アジェンダ」(平成27年9月)
において、食料の損失・廃棄の削減を目標に設定

ミレニアム開発目標の後継となる2016年以降2030年までの国際開発目標
(17のゴールと169のターゲット)27年9月に国連で開催された首脳会議で採択



ターゲット12.3

2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たり食料の廃棄を半減させ、
収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。

ターゲット12.5

2030年までに廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用、廃棄物の発生を大幅に削減する。

日本の食品ロスの状況

- ◆ 「食品ロス」=本来食べられるのに捨てられる食品
- ◆ 食品ロスは**522万トン**(令和3年度推計値)

日本人一人当たりに換算すると
“お茶碗約一杯分(約113g)”に
相当するようです。

その内 半分は、家庭から出される約247万トン

- ◆ 日本の食料自給率は

38%(平成29年度)

アメリカ130%、フランス127%

食品ロスを減らすために、 できることから始めよう！

「もったいない！」食品ロスを減らし、毎日おいしく食べ切ろう！

・ご家庭で(買い物編)～必要な食材を、必要なだけ～

冷蔵庫の中の整理整頓しましょう

買い物の前に冷蔵庫をチェックしよう

・ご家庭で(調理編)

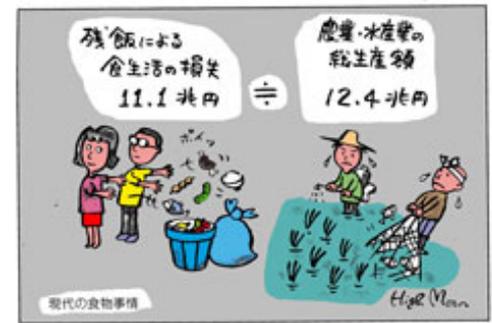
食材は必要な分だけ買い、無駄なく活用しよう

余ったものを有効利用しよう

・外食時は(個人でも、宴会でも)

予約時や注文時には、性別や年齢層、好みなどを伝え、適量を注文しよう

持ち帰りOKなら活用しよう



作注：筆者の推定では年間700万トンの廃棄が発生していると思われる。

賞味期限と消費期限

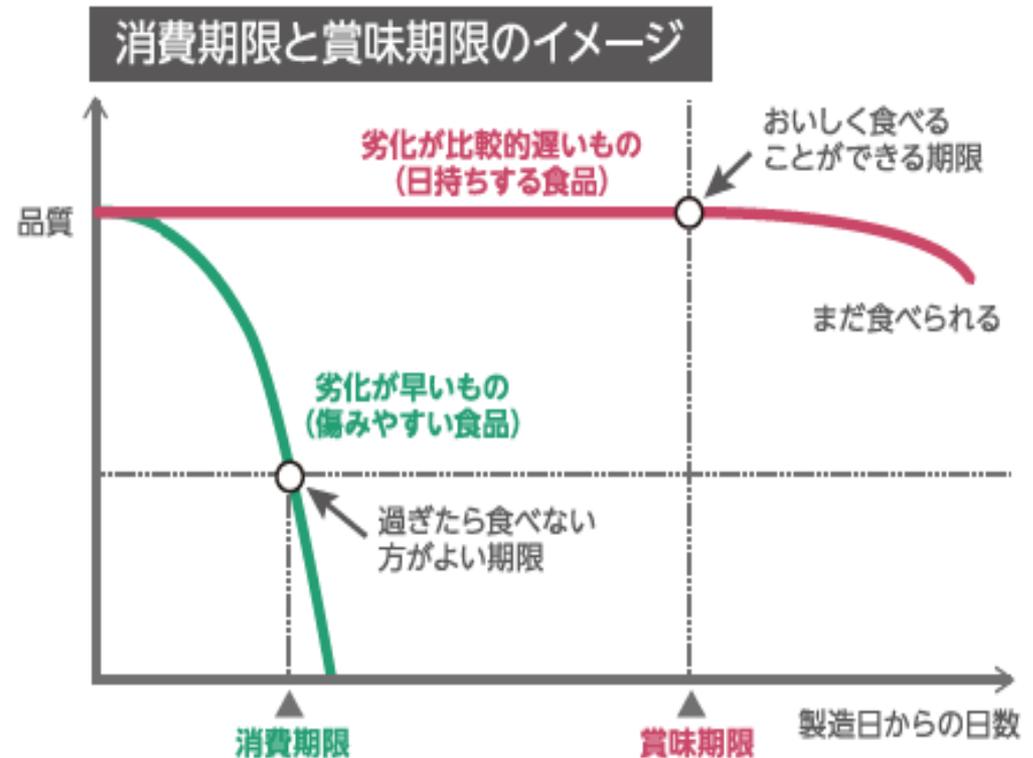
* 賞味期限

おいしく食べることができる期限

* 消費期限

食べても安全な期限

消費期限や賞味期限を守っても、開封されたり、保存方法が悪かったりすると腐ってしまいます！



第1回わくフェス



フードドライブ開催

主催者：大阪狭山市ごみ減量対策推進会議
& まちづくり研究会環境関連分科会



- * 内容：ご家庭で余っている未開封のもので、
- * 常温で保存でき、賞味期限が一定期間残っている食品を持ち寄り、
- フードバンク大阪等を通じてそれを必要としている福祉団体、施設に寄付する活動です。

11月18日(日)産業まつり内で開催(市立野球場)
予定



R4産業まつり

おおさかさやまプラスチックゼロ宣言

- * 近年、プラスチックごみによる海洋汚染が地球規模で問題化しています。
- * これらのプラスチックごみの多くは、街中や山中で不用意に捨てられたごみが河川を通じて海へと運ばれた結果と言えます。
- * これらの問題も含め大阪府と大阪市では「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を共同で行い、大阪狭山市もこの宣言に賛同し、令和元年6月25日に「おおさかさやまプラスチックごみゼロ宣言」を行いました。皆さまにおかれましても、マイバグの活用、ポイ捨て防止などプラスチックごみゼロへ向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。

おおさかさやまプラスチックごみゼロ宣言

大阪湾では、プラスチックごみが漂流ごみ全体の約8割を占めています

・食品包装材／レジ袋／ペットボトル・・・33%

・その他プラスチック・・・53%

・プラスチック以外・・・14%

※大阪湾に漂流するごみ(人工物)の種類

(平成27年度環境省調査より)

海に流れていくごみ

○レジヤード出たごみ

○街でのポイ捨て

○釣り針のついた釣り糸

直接海に捨てられたごみだけでなく、街中や山中で不用意に捨てられたごみも、雨や風で流されて、河川を通じて海へと運ばれます

わたしたちにできること

○屋外で出たごみは持ち帰り、ごみのポイ捨てはやめましょう。

○ごみの分別をしましょう。

○マイバッグを使いましょう。(繰り返し使用できるものを選びましょう)

○必要でないレジ袋やストローなどは断りましょう。

大阪狭山市では、現在、その他プラスチックごみの分別収集は行っていません。

南河内6市町村の中で唯一実施していないのです

分別収集すると数千万円費用が追加する為です

何とか収集方法を工夫して実施出来ないでしょうか？

チャレンジ40を実現するためにも！！



グループディスカッション

グループ討議テーマ

「家庭でできる食品ロス削減」

- スーパーでの買い物術や食材の使い切りレシピ、冷蔵庫の収納方法等、普段の生活の中で行っている食品ロスの取り組みについて、自由に話しあってください。近くのスーパーや自治会等での取り組みの紹介などでもかまいません。
- 賛同できる意見も反対意見もすべて正解として扱ってください。

ディスカッション時間
11時30分まで

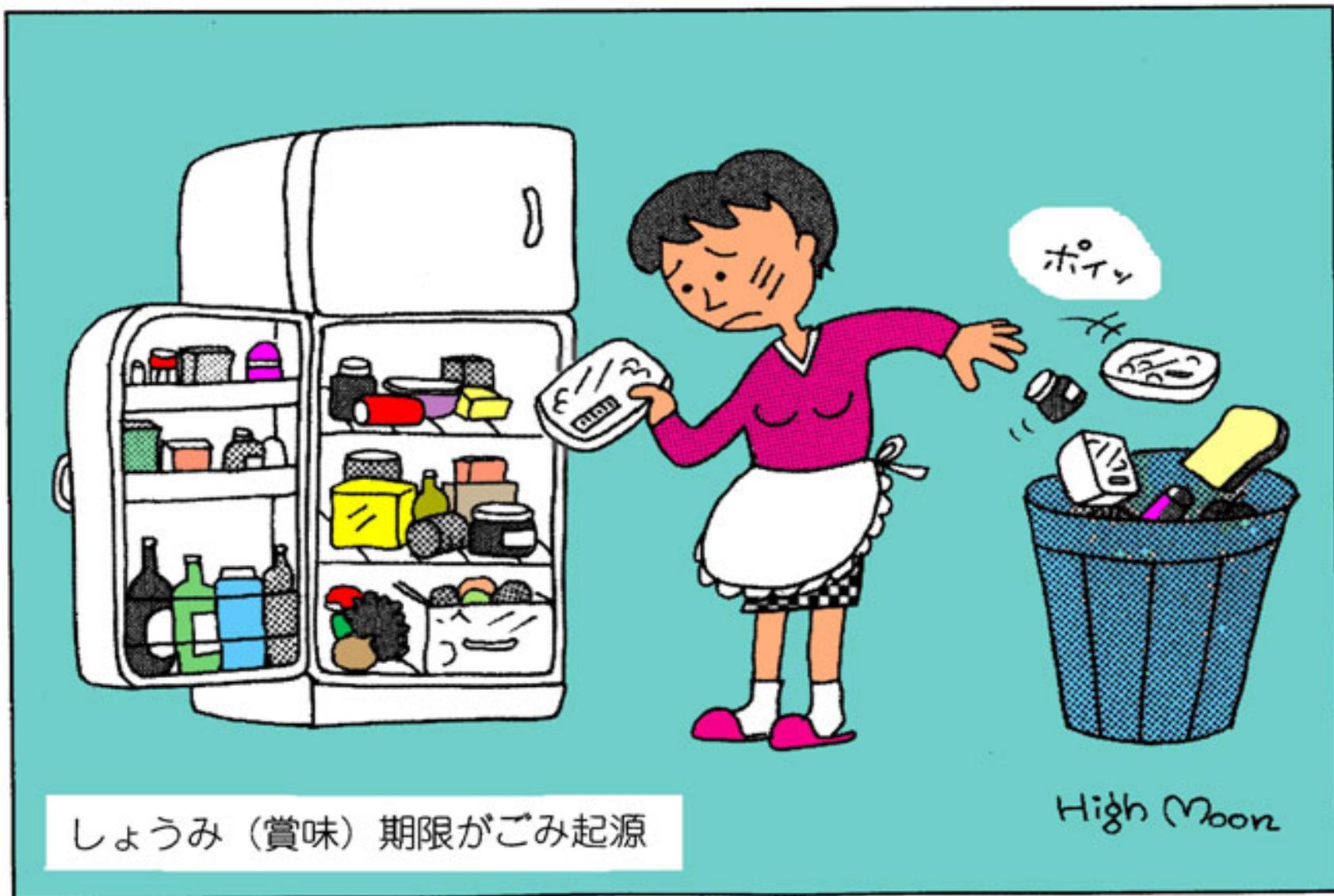
- 上記目安、状況に応じて、議論尽くされましたら、早めに終わる可能性もございます。





作者註：台所ごみの中には期限切れの食料品が沢山見られます





作者註：台所ごみの中には期限切れの食料品が沢山見られます

出展：京エコロジーセンターホームページ

